

令和8年度

愛媛大学社会共創学部
総合型選抜Ⅰ 入学試験問題

小論文

令和7年10月18日

(9:00～10:20)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、3ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答は、すべて解答用紙の指定のところに記入しなさい。
- 4 問題冊子の余白は下書きに使用してかまいません。

1 次の文章を読み、問1から問4のすべてに答えなさい。

【文章】

著作権の関係上公表しません

著作権の関係上公表しません

著作権の関係上公表しません

出典：渥美公秀・石塚裕子(編)『誰もが<助かる>社会 まちづくりに織り込む防災・減災』新曜社(2021年)
pp.13-16を一部改変

- 問1 下線部(1)の「防災・減災3.0」の特徴について、本文全体を通じた著者の考えを150文字以内で説明しなさい。
- 問2 下線部(2)について、「属性・カテゴリーをあらかじめ持ち込んで、トップダウンで包摂するようなことはしない。」とあるが、著者がなぜこう考えるかを100文字以内で述べなさい。
- 問3 下線部(3)について、地域や学校生活などであなたが知っている事例をひとつ取り上げて、その内容を150文字以内で述べなさい。
- 問4 防災・減災に限らず、まちづくりにおいて主体的に参画するのは住民である必要があります。これからのまちづくりの望ましいあり方について、あなたの考えを本文の内容をふまえて800文字以内で述べなさい。